

薬剤師 坂口 人一  
 かみのて調剤薬局  
 〒370-1127  
 群馬県佐波郡玉村町上之手2025-5  
 TEL.0270-64-1300  
<http://www1.ocn.ne.jp/~kaminote/>

# 少しでもお薬代を安くするために

かみのて調剤薬局 薬剤師 坂口 人一

## ◆ジェネリック医薬品は「存知ですか？」

お医者さんで処方してもらったお薬には新薬（先発医薬品）と、同じ成分、同じ効果が価格の安いジェネリック医薬品があります。新薬として最初に発売された薬は特許にひいて、開発メーカーが独断的にその薬を製造販売できます。これが「先発医薬品」です。ところがその特許期間が切れると他のメーカーも同じ成分、同じ効果のお薬を製造できるようになります。これが「ジェネリック医薬品」で、その価格は新薬の2〜8割に設定されています。

## ◆安くても効果が心配

ジェネリック医薬品は、すでに先発医薬品の成分の有効性と安全性が確かめられた後に発売されています。また先発医薬品と同じ規制のもとで開発・製造・販売されていますので、品質に問題は無いと考えられ、ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ効果が期待できます。

## ◆ジェネリック医薬品を処方してもらった

患者さんのお薬代負担が減ります。国レベルでは、医療費の国庫負担が減ることで医療費抑制につながります。

## ◆実際の処方には安くありませんか？

先発医薬品の値段が高いものほどその差があり、1か月分で1000円の差があるものもあります。しかし中にはその差がほとんど無いものもありますので、会計についてはそのついで薬剤師に尋ねられることが多いと思います。

## ◆処方されたお薬は「処方箋」ですか？

かかりつけの、医師または薬剤師にご相談ください。また、処方箋に「変更不可印」がなければ、薬局の薬剤師で変更できることもあります。



# 麻疹の流行について

小沢医院 院長 小澤 聖史

最近麻疹の流行が見られています。東京の大学で麻疹が流行し、大学での学年閉鎖、大学全体での大学閉鎖等が話題になりました。

なぜ最近麻疹が流行しているのでしょうか？

防接種を受けてから十数年たったく麻疹のウイルスに接触することがないと、身体が麻疹のことを忘れてしまい、予防接種の効果が切れてしまうこともあります。子供たちは、予防接種のおかげで幼少時に麻疹の流行をほとんど経験していない世代。そのため、予防接種をしていても麻疹にかかってしまうこともあるのです。

これを防ぐには、やはり予防接種を行うしかないといいことです。今回の流行を受け、患者さんが発生した高校や大学では生徒や学生にワクチン接種したところもあります。

また新入学生には抗体検査をして、抗体のない者にはワクチンの接種を促している学校も出てきました。

抗体検査は血液検査で、近医で簡単に判定できます。流行の情報に気を付け、該当する地域や学校に通っている子供たちは、抗体検査や、ワクチン接種で予防することを勧めます。

小沢医院 群馬県前橋市樋越町1-1  
 TEL0271-2831-2009  
 FAX0271-2831-3990  
<http://www.page.sannet.ne.jp/kv-ozawa/>